

# ECOACTION 21

## 環境経営レポート

2023年度

(活動期間 2023年9月1日～2024年8月31日)

作成日 2024年10月30日

改定日 2024年12月18日

梅田商工株式会社

# 目 次

I. 環境経営方針	_____	1
II. 組織の概要	_____	2
III. 環境経営目標	_____	4
IV. 主要な環境経営計画内容	_____	5
V. 環境経営計画の取り組み結果と評価	_____	6
VI. 2022年度取り組み内容	_____	7
VII. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	_____	8
VIII. 代表者による評価と見直し指示	_____	9

# 環 境 経 営 方 針

梅田商工株式会社は、プラスチック材の再生加工事業所として資源の有効活用を継続的に取り組み環境負荷の低減、環境保全活動を全従業員で推進していきます。

## 《行動方針》

1. 当社の企業活動に係る環境関連法規の要求事項を遵守します。
2. エネルギーの効率的使用に努め、二酸化炭素排出削減を推進します。
3. 資源の効率的使用に努め、産業廃棄物削減を推進します。
4. 水資源の効率的使用に努め、節水を推進します。
5. 環境に配慮した原材料の使用、生産を行います。

以上の活動を推進するため、全従業員に対する継続的な「教育・啓発」を実施します。

制定 2008年4月1日

改訂 2022年11月 1日

梅田商工株式会社

代表取締役 鐘 永英

## Ⅱ. 組織の概要

1. 事業者及び代表者名

## 2. 所在地

本社・工場 〒501-3783  
 岐阜県美濃市神洞311番地  
 Tel. 0575-34-0106  
 FAX 0575-34-0669

前野工場 〒501-3716  
 岐阜県美濃市前野3番地13

横越工場 〒501-3716  
 岐阜県美濃市横越749番地11

## 3. 事業内容

プラスチック材の加工、製造販売  
 本社・工場 各種プラスチック加工  
 各種プラスチック材の製造販売

前野工場 各種プラスチック成形

横越工場 各種プラスチック製造

## 4. 事業規模

- ① 資本金 900万円  
 創業年月日 1955年9月1日  
 施設・敷地面積

	施設面積 m <sup>2</sup>	敷地面積 m <sup>2</sup>
本社・工場	2,179	7,432
前野工場	969	7,169
横越工場	1,953	3,766

## ② 活動規模

活動規模	2021年度	2022年度	2023年度
売上(百万円)	223	231	220
従業員数	15 (2022.9.1現在)	16 (2023.9.1現在)	16 (2023.9.1現在)

## 5. 対象登録範囲(全組織・全活動)

事業活動 プラスチック材の加工、製造販売

対象事業所 本社・工場、前野工場・横越工場

## 5. 環境管理責任者及び担当者連絡先及び実施体制、役割分担

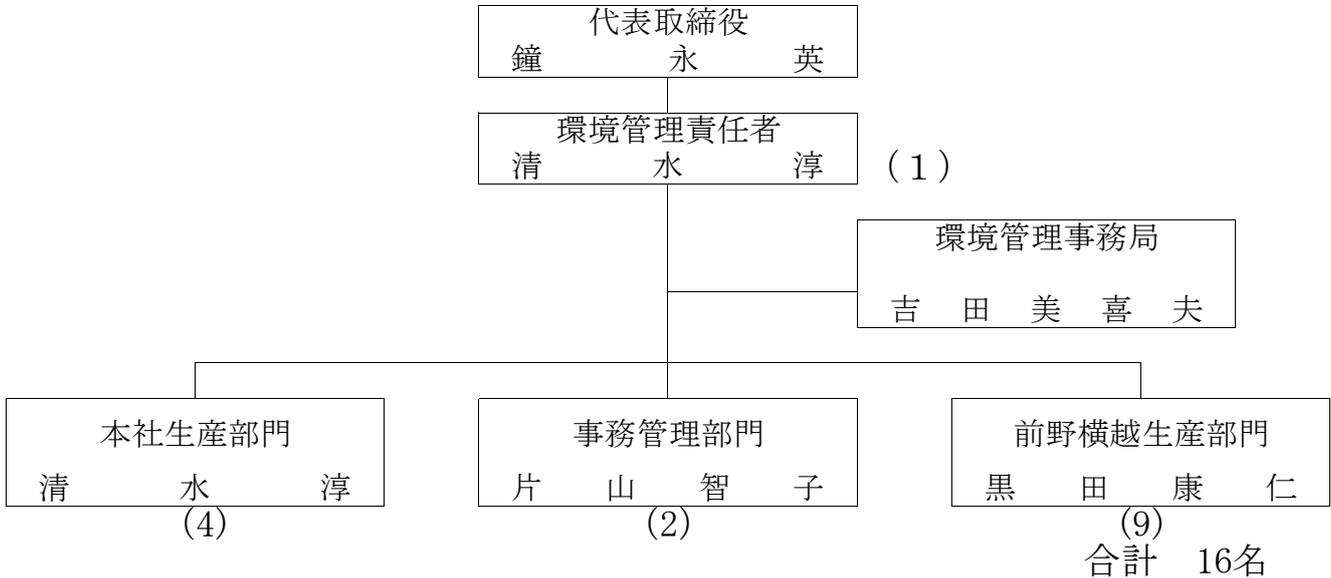
環境管理責任者 清 水 淳

事務局

吉田美喜夫

TEL 0575-34-0106

E-mail(qqsr7a6s9@cup.ocn.ne.jp)



役 職	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理システムの総責任者</li> <li>環境方針を定める</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>資源（人員・設備・費用）の準備</li> <li>全体の取組状況の評価と見直し</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育の実施</li> <li>環境目標及び環境管理システムの承認</li> <li>実施状況の確認</li> <li>環境活動の取組結果の確認</li> <li>環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境管理事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>文書の作成管理</li> <li>システム運用上の事務管理</li> <li>環境管理活動計画実施の実績集計</li> <li>環境活動レポートの作成</li> </ul>
各リーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境目標を達成するための活動の推進・提案</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動への参加</li> </ul>

### 6. 二酸化炭素排出総量の推移

	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量kg-CO2	708,925	629,084	626,837
製品生産量 t	4,047	3,838	3,916
CO2排出量kg-CO2/t	175.17	163.91	160.07

## Ⅲ. 環境経営目標

### 1. 中期目標

	基準値 (2018年度)	2022年度	2023年度	2024年度
エネルギー使用に伴う二酸化炭素の排出量の削減	845, 610.87kg-CO2	820, 242.54kg-CO2	820, 242.54kg-CO2	820, 242.54kg-CO2
削減%	-	3.0%削減	3.0%削減	3.0%削減
電力使用量削減	400.08kWh/t	388.08kWh/t	388.08kWh/t	388.08kWh/t
削減%	-	3.0%削減	3.0%削減	3.0%削減
化石燃料 使用量 削減	ガソリン	0.854ℓ/t	0.828ℓ/t	0.828ℓ/t
	灯油	0.456ℓ/t	0.442ℓ/t	0.442ℓ/t
月比・削減%	-	3.0%削減	3.0%削減	3.0%削減
廃棄物 排出量削減	0.00227kg/t	0.00220kg/t	0.00220kg/t	0.00220kg/t
月比・削減%	-	3.0%削減	3.0%削減	3.0%削減
水 使用量削減	7.016m <sup>3</sup> /t	6.806m <sup>3</sup> /t	6.806m <sup>3</sup> /t	6.806m <sup>3</sup> /t
月比・削減%	-	3.0%削減	3.0%削減	3.0%削減
グリーン購入	9件	9件	9件	9件
材料ロス率削減 %	0.543	0.527	0.527	0.527
月比・削減%	-	3.0%削減	3.0%削減	3.0%削減

- ※・PRTR制度の対象物質の使用がないので化学物質の削減目標の設定はしません。  
・二酸化炭素調整後排出係数は、0.426kg-CO2/kWh（中部電力ミライズ）を使用しました。
- 1 電力使用量を基準値に対して3.0%の削減を目指す。
  - 2 化石燃料（ガソリン・灯油）使用量を基準値に対して3.0%の削減を目指す。
  - 3 廃棄物排出量を基準値に対して3.0%の削減を目指す。
  - 4 水使用量を基準値に対して3.0%の削減を目指す。
  - 5 材料ロス率を基準値に対して3.0%の削減を目指す。
  - 6 材料ロス率とは、投入原材料量に対する不適合品発生量をいう。

## IV. 主要な環境経営計画内容（2023年度）

### （1）電力使用量の削減

- ・ 昼休み、時間外の消灯
- ・ 不要照明（無人場所）の消灯
- ・ 夏期 $28^{\circ}\text{C}\pm 1^{\circ}\text{C}$ 、冬期 $20^{\circ}\text{C}\pm 1^{\circ}\text{C}$ の温度設定
- ・ 作業終了30分前の冷暖房運転の停止
- ・ 非作業時、非稼働設備機器の電源切
- ・ 掲示文書の剥がれ、破れの有無の確認

### （2）化石燃料使用量の削減

- ・ 往復「空荷物」でのフォークリフトの運転禁止
- ・ アイドリング、空ぶかし、急発進、急ブレーキの原則禁止
- ・ 経済速度での走行（フォークリフトは $8\text{km/h}$ 以下）
- ・ 適正なタイヤ空気圧、正常なタイヤの形状
- ・ ストープの節約運転

### （3）廃棄物排出量の削減

- ・ ゴミの適正分別の実施
- ・ 飛散ゴミ収集
- ・ 従業員の持ち込みゴミの持ち帰り
- ・ 金網詰まり防止のための、ゴミ除去
- ・ フレコン、紙袋、パレットの再利用
- ・ コピー用紙等の裏面利用

### （4）水使用量の削減

- ・ 過度の連続出水の禁止
- ・ 押し出し機非稼働時の冷却用給水の止水調節
- ・ 漏水点検
- ・ シャワーは間隔を空けずに続けて入る
- ・ 排水路の清掃（1回/月）
- ・ 掲示文書の剥がれ、破れの有無の確認

### （5）グリーン購入

- ・ グリーン購入の実施

### （6）材料ロス率

- ・ 適正条件での機械の運転（温度、金網、スクリュウの回転速度等）

## V. 環境経営計画の取り組み結果と評価

### 1. 環境実績

		基準値 (2018年度)	目標値 (2023年度)	実績値 (2023年度)	達成率 (%)	評価
エネルギー使用に伴う二酸化炭素の排出量の削減		845, 610.87kg-CO2/t	820, 242.54kg-CO2/t	626, 836.84kg-CO2/t	130.9	○
	削減%	-	3.0%削減	25.8%削減		
電力 使用量削減		400.08kWh/t	388.08kWh/t	370.37kWh/t	104.8	○
	削減%	-	3.0%削減	7.4%削減		
化石燃料 使用量削減	ガソリン	0.8540/t	0.8280/t	0.635	130.4	○
		1.989kg-CO2/t	1.929kg-CO2/t	1.479 kg-CO2/t		
	削減%	-	3.0%削減	25.6%削減	137.3	○
	灯油	0.4560/t	0.4420/t	0.322		
削減%	-	3.0%削減	29.4%削減			
廃棄物 排出量削減		0.00227kg/t	0.00220kg/t	0.00085kg/t	258.8	○
削減%	-	3.0%削減	62.6%削減			
水 使用量削減		7.016m <sup>3</sup> /t	6.806m <sup>3</sup> /t	6.061	112.3	○
	削減%	-	3.0%削減	13.6%削減		
グリーン購入		9件	9件	9件	100.0	○
材料ロス率%		0.543	0.527	0.420	125.5	○
	削減%	-	3.0%削減	22.7%削減		

(達成率 100%以上 - ○、90~99% - △、89%以下 - ×)

※ 1. 当社は、PRTR制度の対象物質はありませんでした。

### 2. 環境経営計画の取り組み評価

#### ※ 電力使用量削減

通年の原材料の良化、高性能の成形機の購入などにより電力使用量が減少し、  
原単位目標は、104.8%と目標を達成しました。(生産量3,916t電気使用量1,450,369kWhで計算しました)

#### ※ 化石燃料使用量削減

フォークリフトのアイドリングなしの徹底、急発進の禁止の徹底及び灯油使用量削減意識の高まりで、電気フォークリフトへの切り替えなどで、原単位目標は、ガソリンは130.4%と灯油は137.3%と目標を達成しました。  
(生産量3,916tガソリン使用量2,487kg灯油1,261kgで計算しました)

#### ※ 廃棄物排出量削減

原単位目標は、258.8%と目標を達成しました(生産量3,916t産業廃棄物3.31tで計算しました)

#### ※ 水使用量削減

節水活動の徹底により、原単位目標は、112.3%と目標を達成しました(生産量3,916t水使用量23,735m<sup>3</sup>で計算しました)

#### ※ 材料ロス率削減

原材料の良化、適正条件での機械運転により、原単位目標は、125.5%と目標を達成しました。  
(生産量3,916t材料ロス量1.645tで計算しました)

## VI. 2024年度の取り組み内容

※ 環境目標については、前記Ⅲ. 環境目標 1. 中期環境目標2021年度によります。

### 電力使用量削減

- ※ 電力については生産との関係もあるが、細かくスイッチの入り切をすることにより、再起動に電力がかかるので、注意して管理します。
- ※ 冬場の温度管理について、エアコンの温度設定 $20^{\circ}\text{C}\pm 1^{\circ}\text{C}$ の遵守を徹底します。
- ※ 機器のアイドルリングストップについて、基準の遵守を徹底します。

### 化石燃料消費量削減

- ※ 今まで同様、不必要なアイドルリングストップを心がけます。
- ※ 工場内のフォークリフトも同様に空ぶかし、不必要なアイドルリング停止を心がけます。

### 廃棄物の削減

- ※ 研磨による機械カッターの再利用、日常点検の徹底などをおこなうことによって金属系廃棄物を減らす努力をします。
- ※ 仕入れ商品についても、今まで以上に無駄な包装をしないように呼びかけます。
- ※ 工場内で発生するゴミの分別を更に徹底してリサイクル率の向上に努めます。

### 水使用量削減

- ※ 水の使用は不可欠なため、削減することは難しくなることもあるが、生産量当たりの使用量削減に努力します。
- ※ バルブの閉め忘れ、配管等からの漏水等を防いで、無駄な使用を無くします。

### グリーン購入

- ※ エコ商品の購入をします。

### 材料ロス率の削減

- ※ 適正条件での機械の運転（温度、金網、スクリーン回転速度等）をします。

## VII. 代表者による評価と見直し指示

2024年10月28日に代表者による全体の見直しをおこないました

環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、環境経営システム実施体制の見直しについての必要性はありませんでした。

改善提案書の使用による、社内情報の更なる促進を望みます。  
環境管理責任者からの報告

項目	状況
環境目標の達成状況	環境目標の周知徹底運動、記載事項の遵守により今年度は、環境目標を達成できました。
法令等の遵守状況	環境関連法規等一覧表・遵守確認により、遵守結果は良好です。
外部からの苦情要望	特にありません
環境パフォーマンス	事務局は、全従業員に改善提案書の提出の促進等、エコ・SDGsに関する一層の啓発に努めて下さい。
是正処置・予防処置の状況	特になし
前回までのマネジメントレビューに対するフォローアップ	記録表から異常を読み取り活用できるようにしてください
改善のための提案	特になし

### 社長の評価・見直し

見直し指示事項	些細なことでもよいので、社内の実情に則した改善事項があるはずです。よりいっそうの提出を望みます。			
見直しの必要性	環境経営方針	環境経営目標	環境経営計画	環境経営システム
	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否			
	実施体制			
	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否			

## VIII. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

適用される法規制	評価
使用済み自動車の再資源化等に関する法律	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○
特定家庭用機器再商品化法	○
フロン排出抑制法	○
騒音規制法	○
振動規制法	○
消防法	○
浄化槽法	○
資源の有効な利用の促進に関する法律	○
大気汚染防止法	○
岐阜県廃棄物の適正処理等に関する条例	○
岐阜県公害防止条例	○

1)上記、及びその他の環境関連法について、遵守評価を実施し、適切に運用されていること及び最新版であることを確認しました。

2)また、過去に、関係各機関から指摘・指導はなく、法規等への違反、訴訟はありません。